

令和5年度 第10回

宍粟市教育委員会

# 会 議 録

(要点筆記)

日時 令和6年1月18日 午前9時30分から

場所 宍粟市役所 4階 402・403会議室

## 第10回（定例）宍粟市教育委員会会議録

### ● 開会・閉会の年月日時及び場所

令和6年1月18日（木） 午前9時30分～10時20分

兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6 宍粟市役所4階402・403会議室

### ● 会議に出席した者の職氏名

#### 教育委員

中田直人 教育長

片山繁樹 委員

飯田さおり 委員

金本一二 委員

中川まゆみ 委員

#### 事務局

大谷奈雅子 教育部長

大砂正則 次長兼教育総務課長

岡内由里 こども未来課長（指導担当）

水口恵子 社会教育文化財課長

大北真彰 山崎学校給食センター所長

岩本浩二 教育総務課副課長

小河秀義 教育部次長

中田 吏 学校教育課長

小椋政彦 こども未来課副課長

西林文隆 次長兼施設整備課長

嵐ゆかり 人権推進課係長

### 1 開会

中田教育長が開会した。

### 2 会議の成立宣言

出席者数5名となり、中田教育長が会議の成立を宣言した。

### 3 会議録署名委員の指名

署名委員は、中田教育長の指名により、中川委員に決定した。

### 4 前回会議録の承認

令和5年度第9回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件

前回の会議録について、大砂次長兼教育総務課長が説明し、承認された。

### 5 教育長報告

次の4点について、中田教育長が報告した。

#### (1) 1月臨時議会に上程する補正予算案について

1月24日に予定されている臨時議会に上程する補正予算案について、後ほど担当より報告する。

(2) 宍粟市教育委員会事務事業（令和4年度実施事業）評価結果について

前回の教育委員会で協議いただいた事務事業の点検・評価について、議会に報告を行い、市ホームページに公表した。

(3) 令和6年度「宍粟の教育」（案）について

令和6年度「宍粟の教育」（案）について、後ほど担当より説明するので審議願う。

(4) 令和6年 しそう二十歳（はたち）の祝典の報告について

委員にも出席いただいた「しそう二十歳の祝典」について、対象者343名のうち288名の参加があった。実行委員が中心となって、穏やかでとても良い祝典となった。

## 6 議事

議事に入る前に、中田教育長から、第13号議案については、意思形成の中立性の観点等から非公開としたい旨の説明があり、委員全員「異議なし」であったため、非公開審議と決定した。なお、第13号議案の審議は、「7 協議報告事項」の終了後、行うこととした。

### 第14号議案 宍粟市立城下小学校及び戸原小学校の廃止並びに宍粟市立山崎南小学校の設置について

資料2～8Pにより、学校規模適正化の推進により、宍粟市立城下小学校及び戸原小学校を閉校し、新たに宍粟市立山崎南小学校を開校することについて、大砂次長兼教育総務課長が説明した。

審議の結果、第14号議案は、提案どおり可決した。

### 委員の主な意見及び事務局の説明

（中田教育長）

新たに開校する学校の名称について、どのような形で周知しているのか。

（大砂次長兼教育総務課長）

12月に地区協議会だよりを発行しているほか、市ホームページ、1月号の広報でもお知らせしている。

### 第15号議案 宍粟市立山崎幼稚園及び宍粟市立城下幼稚園の廃止について

資料9Pにより、幼保一元化の推進により、城下地区に新たな幼保一元化施設が開園することから同地区の城下幼稚園を閉園し、及び園舎の老朽化により令和3年度から城下幼稚園内に場所を移して運営を行っている山崎幼稚園を閉園することについて、大砂次長兼教育総務課長が説明した。

審議の結果、第15号議案は、提案どおり可決した。

**第16号議案 宍粟市教育委員会機関等の組織に関する規則及び宍粟市生涯学習センター  
管理規則の一部を改正する規則について**

資料10～12Pにより、波賀市民協働センターの開設に伴い、市内の生涯学習センターを整理することに伴い、関係する規則の所要の改正を行うことについて、大砂次長兼教育総務課長及び水口社会教育文化財課長が説明した。

審議の結果、第16号議案は、提案どおり可決した。

**委員の主な意見及び事務局の説明**

(片山委員)

この規則の施行期日は、波賀市民協働センター条例の施行の日となっているが、いつになるのか。

(水口社会教育文化財課長)

令和6年4月1日の予定である。

**7 協議報告事項**

**(1) 令和6年度「宍粟の教育」(案)について**

資料1【13～24P】により、中田学校教育課長が説明した。

**(2) 令和6年度 保育所・こども園、あずかり保育・学童保育入所申込児童数について**

資料2【25～26P】により、岡内こども未来課長が説明した。

**委員の主な意見及び事務局の説明**

(片山委員)

17ページの学校教育の1番上の「夢と自信を持ち魅力ある…」は、政策体系図から引用している言葉と思うが、16ページの政策体系図では「夢と自信をもち魅力あふれる…」となっている。統一した表現がよいと思う。

次に21ページの社会教育の5(2)①「昨年度から、文化財保存活用地域計画の策定を進めています。」の部分、6(2)③「今年度は読書活動推進計画を改訂します。」の部分、6(3)「今年度は、図書館システムの更新とホームページのリニューアルを実施します。」の部分について、進める、改訂する、実施するのは理解できるが、目的が見えてこないため、例えば、文化財保存活用の部分であれば「市民の誇りである文化財を地域全体で守り活用するため」など、一言加えるほうがよいと思う。

次に23ページについて、先ほどはがてらす工房は4月1日から始まるとあったが、施設名の一覧に「市民センター波賀」「波賀文化創造センター」「波賀ひまわりの家」が残っているので、これらは「はがてらす工房」としてもよいのではないかと。

(中田学校教育課長)

17ページの件について、ご指摘のとおり、統一した表現になるよう修正する。

23ページの件について、教育研修所の拡充のことも含めて、最終案のなかで4月1日時点の最新情報となるよう修正する。

(水口社会教育文化財課長)

21ページの件について、目的がわかるよう文言を検討して追記する。

(中川委員)

16ページの「夢と自信をもち…」、17ページの「夢と自信を持ち…」で、表現が違っており、夢や自信は手に持てないので「もち」で統一するのがよいと思う。

(中田教育長)

「宍粟の教育」の進捗状況、今後の予定はどうなっているか。

(中田学校教育課長)

本日の意見を反映し、1月末に編集委員会を行う。2月の教育委員会に再度案を示し、2月下旬に最終原稿が完成する予定となっている。

(中田教育長)

この「宍粟の教育」は、あくまで市民の皆様を対象に作成していることを踏まえ、表現方法等を工夫してもらいたい。関係者だけが読むのではなく、市民の皆様が読まれるという観点を大事にしてほしい。

次に、冒頭のあいさつと21ページの右下でスポーツ分野の市長部局移管について触れられているが、学校教育の中で学校体育部門は残っており、子どもたちの体力向上に向けて今後もしっかりと取り組んでいくことに触れてもよいのではないか。

次に、能登半島の地震を踏まえ、防災・減災の視点が学校教育にどのように反映されているのか、また、今年度は人権推進課とも協力しながら性の多様性についてさまざまな取組を行っているが、来年度に向けて少し触れておく必要はないか。

次に、21ページの社会教育の分野で、「(2)文化財の保存…」 「(3)文化財の公開・活用」とあるが、今後、文化財保存活用地域計画が施策の大事な柱になることから、(2)と(3)の内容について、施策体系図との整合も図りながら少し整理してもよいと思う。

編集委員会のなかで、それぞれ検討してもらいたい。

**(3) 学校給食における異物混入状況及び対策について**

資料3【27～28P】により、大北山崎学校給食センター所長が説明した。

**(4) 令和6年度 学校給食実施計画について**

資料4【29P】により、大北山崎学校給食センター所長が説明した。

**(5) 若者フォーラムの開催について**

資料5【30P】により、嵐人権推進課係長が説明した。

**(6) その他**

特になし

## 委員の主な意見及び事務局の説明

(中田教育長)

このチラシはよく作られていると思うが、若者フォーラムを開催する趣旨や目的がわからないため、先ほど担当から説明にあった「若者の思いを共有するため」など数行でよいので今後チラシの中に掲載してもらえれば、市民の理解も深まっていくと思う。

次回に向けて検討してもらいたい。

### ● 非公開議事

「6 議事」の第13号議案の審議に入る。

#### 第13号議案 令和5年度 宍粟市一般会計1月補正予算（教育委員会関係）案について

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

### 8 次回会議の招集について

令和6年2月15日（木）午前9時30分から、市役所4階402・403会議室において、令和5年度第11回宍粟市教育委員会を開催することとした。

### 9 閉会

片山委員が閉会した。